

音楽Ⅰ シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象コース
音楽Ⅰ	2	1	全	選択	全コース

1 到達目標

- ① 主体的・協働的に音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育て、感性を高め豊かな情操を養う。
- ② 音楽が有する良さや美しさを深く味わい、個性豊かに創造的な表現の能力を育てる。
- ③ 我が国や郷土の伝統音楽を学習し、それぞれの音楽文化の特徴や良さを感じると共に、多様な音楽観の育成を図る。

2 成績評価

- ① 実技・表現
学期毎に実技試験を実施する。歌唱・器楽にて行う。生徒の実力に応じた楽曲を用いる。
- ② 基礎知識
学期毎に基礎知識（理論）試験を実施する。理解されているかを観る。自主学習課題も範囲に加え、応用を含めて出題する。
- ③ 鑑賞力
多様な音楽への関心、音楽の持つ歴史的背景や文化を考え主体的に鑑賞することができたかを観る。
- ④ 授業・提出物
音楽への関心・意欲・態度、発問及び出席状況・提出物等の主体的行動を総合的に判断する。

評価については、上記の内容をふまえて総合的に判断する。

実技・基礎知識	70%	鑑賞力	10%	授業・提出物	20%
---------	-----	-----	-----	--------	-----

3 使用教科書・副教材

- 〈教科書〉教育芸術社「MOUSA1」
〈副教材〉啓隆社「MUSIC NOTE」

4 授業の展開と形態

全クラスを芸術選択ごとに展開し、1クラス約30名を一斉授業する。

5 学習方法

- ① はじめに、高校での音楽学習についてガイダンスを行う。
- ② 授業は適宜課題や個人学習を実施して学習内容の徹底をはかる。
- ③ 生徒が自分自身に向き合う内容になるよう努める。

音楽 I 学習計画

月	単元・題材・教材等	学習内容・要点など	配当	配慮・留意点
4	歌唱① ① 「西原高校校歌」 ② 「ひまわりの約束」 ③ 「少年時代」 ④ 「ふるさと」 ※ 中間考査〈実技試験〉 「校歌」を暗唱で歌う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西原高校生としての自覚を持たせる ・ 入学の喜びをのびのびと表現する。 ・ 発声の基礎を学ぶと共に歌唱に対する意欲を育てる。 ・ 歌唱曲の発音の仕方を学ぶ。 ・ 歌詞に隠されている情景を創造しながら表現の工夫ができるようにする。 ・ 校歌が暗唱して歌えるようにする。 	6	実技（歌唱）は1曲につき2時間配当。
5	器楽①～三線～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三線を通して三線音楽の基礎を学ぶと共に郷土の音楽に対する意欲を育てる 	8	実技と理論をおりまぜて授業をする
6	音楽の仕組み① ① 「五線譜の成り立ち」 ② 「音名と譜表」 ③ 「音程音階について」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 五線譜・日本語・英語音名を理解する ・ 音階と調について理解し、音階がつくれ、調の判定ができるようにする。 ・ 階名唱ができるようにする。 ・ 2音間の音程（単音程・完全音程・増音程・減音程）を理解する。 	6	理論は1項目につき2時間配当。
7	※期末考査（筆記試験） （三線実技試験）			
9	リズム① ～ボディーパーカッション～ 「Plymouth Rock」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音符の基礎を学ぶと共にリズムに対する意欲を育てる。 	10	実技（歌唱）は1曲につき5時間配当。
10	歌唱②～西洋音楽の流れ～ ドイツ・イタリアの音楽 ① ドイツの音楽 「野バラ」 ② イタリアの音楽 「オーソレミオ」 「カーロミオベン」 中間考査 （ボディーパーカッション）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドイツ歌曲に親しむ。 ・ 「シューベルト・ウェルナー」の作品に触れる。 ・ 通作歌曲及び有節歌曲について学ぶ ・ イタリア歌曲に親しむ。 ・ 美しい声、正しい音程で歌うことができるようにする。 	8	実技（歌唱）は1項目につき4時間配当。 実技と理論をおりまぜて授業をする。
11	実技試験 （歌唱実技試験） 音楽の仕組み② ① 「これまでの復習」 ② 「移調と転調」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1学期に学んだ事項について復習する。 ・ 簡単な移調ができるようにする。 ・ 転調について理解し、曲の中で転調したときに起こる楽曲の雰囲気気づくことができる。 ・ ミュージックベル音楽に触れる。 ・ ミュージックベルの仕組みや弾き方等を理 	8	練習問題等を利用し個々のレベルに応じた指導を心がける。

12	<p>③ 「音階に含まれる音の名称」</p> <p>器楽②～ミュージックベル音楽～</p> <p>※期末考査〈筆記試験〉</p>	<p>解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミュージックベルを通してミュージックベル音楽の基礎を学ぶと共に器楽に対する意欲を育てる。 ・ 音階にある音それぞれの名称（主音・属音・下属音・導音）を理解する。 	4	
1	<p>器楽③～ギター音楽～</p> <p>「チューリップ」</p> <p>「ちょうちょう」</p> <p>「ハッピーバースデー」</p> <p>「聖者の行進」</p> <p>「喜びの歌」</p> <p>「メヌエット」</p> <p>「なごり雪」</p> <p>郷土の音楽に親しむ</p> <p>① 「安波節」</p> <p>② 「安里屋ユンタ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ギター音楽に触れる。 ・ ギターの仕組みや弾き方等を理解する。 ・ ギターを通してギター音楽の基礎を学ぶと共に器楽に対する意欲を育てる。 ・ 郷土の文化に培われた音楽を鑑賞する。 ・ 沖縄の伝統音楽の特徴を理解する。 ・ 自分の地域の音楽を大切にすることができるようになる。 	12	
2	<p>音楽の仕組みⅢ</p> <p>① 創作</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音階を選んで簡単な旋律をつくる。 ・ 音階の種類について理解する。 ・ 音階の雰囲気の違いを感じ取る。 ・ 作りたい曲のイメージを持ちそれに合うコードを選んで創作する。 	6	
3	<p>これまでの学習のまとめ</p> <p>※期末考査（実技試験）ギター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間で学習した、様々地域の音楽・音楽理論についての復習をし、きちんと習得できているかを確認する。 	2	